

Ocean's Fukuoka

公益財団法人
福岡観光コンベンションビューロー
機関誌

オーシャンズ・フクオカ



- 02 | 福岡の“いま”を伝える情報コラム
＜福岡2020レポート＞
- 04 | クラウドファンディングで宿泊施設
への応援を募る企画を実施
- 05 | 福岡の魅力と安心安全をPRする
動画を制作
- 05 | 2020年福岡市開催予定のMICEの動向
- 06 | ポストコロナのインバウンドマーケティング

「タワーアクアリウム」

写真提供：福岡タワー 株式会社

福岡の“いま”を伝える情報コラム〈福岡2020レポート〉を

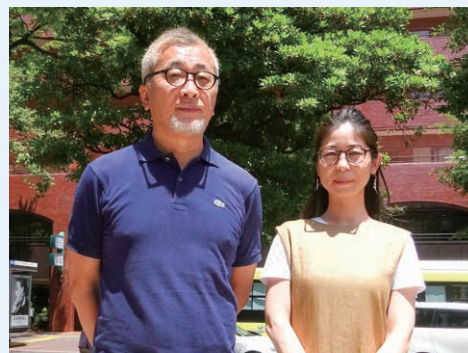
福岡観光コンベンションビューローの賛助会員企業・団体の皆様の取り組みや観光・MICEに関する最新情報をインタビュー形式で紹介する本紙では現在、当財団 HPに掲載されている記事をダイジェストにしてお伝えします。

新しい旅のかたち、新しい飲食店のかたち

(株)グローバルプロジェクト 河崎 靖伸さん・大里 晃代さん

今後は、都市型観光とは対照的な、自然や文化・歴史に富んだ地域を訪れてストーリーを持ち帰るような観光のスタイルが主流になると思います。また、自分の趣味やライフスタイルに合った環境を求めて旅行者や移住者が地方を回遊するような動きが予想され、観光地においてはより深く、地元の魅力を掘り下げる必要を感じます。

『福岡博多テイクアウト応援プロジェクト』では、登録料無料でテイクアウト商品や店舗の情報をウェブサイトやFacebook、Instagramで発信しました。これからはイートインとテイクアウトの両立が基本となり、イートインで味わえないようなものをテイクアウト限定で販売する、といった工夫も求められるでしょう。際立つクオリティのテイクアウト商品を新たに開発・提供する飲食店も増えてきています。



ウェブの活用&他分野とのコラボで活動の場を広げる覆面和踊集団

太宰府まほろば衆 “梅の帥”さん・相川 優子さん

観客と対面での演舞が全く行えない状況のなかで、以前から行っていたインターネットを使った活動の幅を広げています。

今年4月には、YouTubeを使ったインターネット配信という形でのお祭り「太宰府門前真舞祭@YouTube〜四神大戦〜」を開催しました。事前にデータで取り寄せていた演舞シーンの合間に、各チームの挨拶を挿入し、リモートでMCが動画を紹介する形で番組を構成。新聞やテレビにも取り上げていただき、約3000人の視聴がありました。

また、新世代バンドTempalayの「大東京万博」(2020年2月公開)や踊るヴァイオリニストRiOの「Crossing」(2019年7月公開)といった楽曲のミュージックビデオに出演しています。楽曲のテーマやストーリーと「太宰府まほろば衆」の世界観の親和性を感じてオファーをいただいたもので、こうした機会をいただくことで、舞台公演にはない刺激や経験が得られています。



印刷の分野で SDGsを推進

西日本ビジネス印刷(株) 園田 慶一さん

これからの時代、「自分の会社だけ良ければいい」という考えは通用しないと思います。福岡県や福岡市では、競争入札の際に地域・社会貢献活動によって評価点が加点される制度を取り入れており、企業の継続性を考えたうえでも、地域や行政の取組を可能な限りサポートしていく必要があると感じています。

また、会社を経営するうえで、社員の存在はとても大きなものです。「仕事は楽しくやるべき」という理念を強く持っており、「自分は楽しくても同僚はそうではないかもしれない」といった思いやりや気遣いは一緒に仕事をするうえでとても大切だと考えています。

観光業界も大変だと思いますが、この状況下だと、全国、全世界のどの観光都市においてもスタート地点は一緒です。この地域の力が試されるときだと思いますし、福岡の潜在能力からすれば、この苦境を超えて新しい観光の形を作ることは難しくないことだと思います。



HPにて配信中です!

<福岡2020レポート>。

福岡2020レポート

検索

<https://www.welcome-fukuoka.or.jp/info/3135.html>



鉄道会社がギフト通販を通して伝える 地域の魅力と一体感

JR九州 サービス事業部 高橋 晶さん

ギフト商品の販売は30年ほど前から主に社員向けとして行っていたのですが、2年ほど前から、取り扱う商品やカタログデザインの見直し、インターネット販売の強化を進め、社員だけでなく一般のお客様にも広く販売できる環境を整えてきました。

そこで2018年から着手したのが、「九州のいいもの、美味しいもの」をセレクトした企画の立ち上げとカタログデザイン・構成の見直しでした。「実際に手に取り、味わったときの満足感をお客様に伝えること」を念頭に置き、自社スタッフが九州各地の産地を訪れて、生産者と話し、生産の現場を見て、商品を見極め、さらにはオリジナル商品の提案・開発にも取り組みました。

私たちが手がけているギフト事業において、九州各地の名品・逸品のセレクトショップとしての機能を高め、一つ一つの商品の素晴らしさはもとより、そうした“九州はひとつ”という一体感をお客様にご提供できたら大変嬉しく思います。



Sightseeingから Peopleseeingの時代へ

(株)イベントサービス 森本 福夫(Lucky Morimoto)さん

海外からのインセンティブツアーやミーティングの受入を増やしたいと思うのであれば、主催者の費用負担が極力少なくなるような工夫が必要です。そうした観点からは、日本国内のMICE施設において、インフラのさらなる整備がこれからの課題です。

個人旅行者については、滞在型・体験型の旅への志向がより強まるでしょう。これまでアジアの旅行者に顕著だった「観光スポットやレジャー施設を巡る旅」から欧米豪の旅行者の間で好まれていた「何もしない贅沢を享受する旅」へシフトするということです。

また、これまで観光地に求められるのは「見どころ」「グルメ」「ショッピング」という3要素だといわれてきましたが、今後求められる4つ目の重要な要素が「人」です。これからの観光は「Sightseeing」の時代から「Peopleseeing」の時代へと転換していくでしょう。そうした新しい観光のかたちに対応できるように、観光・MICEに携わる一人ひとりが思いを新たにしていける必要があります。



地域とつながる 世界とつながる “コミュニティホテル”

WeBase 博多 高木 友子さん

「Work」と「Vacation」を組み合わせた造語で、リゾート地などで休暇をかねてリモートワークを行う『ワーケーション(Workation)』や、「Business」と「Leisure」を組み合わせた造語で、ビジネスパーソンが出張に休暇を合わせて現地で観光や旅行をする『ブレジャー(Bleisure)』といった新たな労働・旅行形態が注目されており、そうした動きに合わせるように、登録されたホテルやゲストハウスに定額で住み放題となる定額制住居サービスも登場しています。

また現在、『WeBase 博多』では、チェックイン時の検温や館内の消毒など感染症対策を徹底することはもちろんですが、キッチンの改修、館内セキュリティの向上、お客様のニーズに合った客室のリニューアル、車いす利用のゲストも過ごしやすい設備の改良など、お客様が快適に滞在できる環境づくりを進めています。



福岡の“いま”を伝える情報コラム 〈福岡2020レポート〉

福岡2020レポート

検索



※レポートの続きは、右記 Web でお読みください!

<https://www.welcome-fukuoka.or.jp/info/3135.html>

産物 (product) ではなく、過程 (process) としての“文化”を享受する

ラテン文化センター・ティエンポ サンティアゴ・エレーラさん

文化とは地域や社会が内包するものではなく、あくまで個人のものだと考えています。いろいろな経験しながらアイデンティティを育んでいく過程で、一人ひとりの心の中に芽生えていくのが文化ではないかと。

そして、文化は単なる相互作用の産物 (product) というよりも、時を経て発展し続ける過程 (process) だと考えています。先人が形づくった文化は大切な宝物に思えるかもしれませんが、時代や社会環境の変容に合わせて、自分の代で文化のかたちが変わることを恐れないことが大事だと思います。

また、文化を広め、持続させるためには、何より「動き」を生み出すことが大事です。自ら動くことで経済がついてくるのです。「思いが動きになり、動きが経済を作ることによって文化が永らえていく」そうした考え方が『ティエンポ』の活動の根っこにあると私は考えています。



地方を結び、人を結ぶ、リージョナルジェット

(株)フジドリームエアラインズ (FDA) 山下 隆紀さん

国内外の移動が自粛・制限されていることにより、5月まで大幅な減便・運休をしておりましたが、感染症予防対策を講じながら、現時点 (7月17日時点) で今年の夏ダイヤ23路線90便のうち、19路線66便の運航を再開しています。

機内での感染症予防対策については、客室乗務員はマスクおよび手袋を着用し、座席をはじめ、お客さまの手が触れる部分の除菌を毎便行っています。なお、飛行機内部には機外から常に新しい空気が取り込まれ、当社の機材では、概ね3分で機内の空気が入れ替わります。また、機内で循環する空気は高性能空気フィルターを通していため、清潔な空気が保たれています。

以前に比べると人の移動も徐々に増えてきており、こうした感染症予防対策をとりながら、この10年で展開してきた「地方と地方を結び、交流の懸け橋」としての役割を維持・継続していけたらと考えています。また、新たな旅行のかたちに応じたチャーター便の活用・新規路線の開拓や、VIPによるビジネスジェットとしての利用などについても企画・提案していきたいと考えています。



クラウドファンディングで宿泊施設への応援を募る企画を実施

6月12日 (金) から6月28日 (日) までの17日間、福岡観光コンベンションビューローが事業主体となり、宿泊施設を応援するクラウドファンディング企画を実施しました。

30の宿泊施設にご参加いただき、118件の支援者より総額2,211,000円の支援金が集まりました。

支援者の皆様からのメッセージ (抜粋)

- 私が知る福岡の人々は皆明るく楽しい人間味溢れる人ばかりです。福岡が元気になるよう、応援しています。
- まだ行ったことないので楽しみです。応援しています! 頑張ってください!
- 生まれ育った福岡の街が、これからも活気に溢れた元気な街でありますように。
- 福岡は私の故郷です。1番大切な街です。コロナに負けず、頑張ってください!
- 以前お世話になったホテルに…。おいしいもの、楽しい所、歴史が盛りだくさんの福岡、応援しています!

『福岡・博多「フク泊」応援チケット』で福岡の宿泊施設を応援しよう!



福岡の魅力と安心安全をPRする動画を制作 近日公開予定

安心して福岡にお越しいただくため、新型コロナウイルス対策を実施した新しい生活様式で「おもてなし」をする様子とともに、福岡の魅力を発信する動画を制作しました。

観光関係者、飲食店、宿泊施設などにご協力いただき、「福岡・博多で待とうよ!」などの博多弁を交えながらご紹介しています。

福岡吉本興業所属、福岡に住みます芸人「マサル」さんや、福岡親善大使の皆さんも登場し、お得意の博多弁で全国のみなさんに福岡の元気をPRしていただきました。

この動画をたくさんの方々にご覧いただき、九州・福岡に安心してきていただけるようPRしてまいります。



2020年福岡市開催予定の MICEの動向 (2020年7月15日時点)

1. 2020年福岡市開催を予定していたMICEの動向

① 開催中止…93件

国際会議はコロナ長期化懸念と各国の出入国規制が響く。訪日インセンティブツアーと大型展示会などほぼ中止

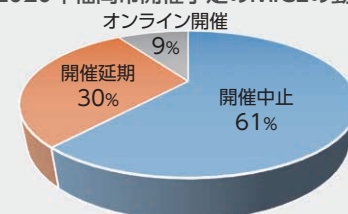
② 開催延期…45件

コロナ収束を期待し、今秋以降での開催見込み、或いは来年同時期での開催を予定

③ オンライン開催…14件

ウェブ会議システムを活用した会議、運営コストを見直しハイブリッド会議を検討する大会もある。

2020年福岡市開催予定のMICEの動向



2. コロナ発生により変更となった2020年コンベンション事例

会議名	当初日程	今後の予定	変更後の会場	参加者数
第31回英日・日英翻訳国際会議 福岡大会	6月5日～7日	延期で調整中	未定	300
第59回日本消化器がん検診学会総会	6月30日～7月1日	2020年9月に延期	九州大学医学部 百年講堂	1,000
第67回日本不整脈心電学会学術大会	7月1日～4日	2021年6月30日～7月3日	博多国際展示場&カンファレンスセンター	5,000
第14回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres	7月2日～4日	2021年2月22日～24日	ホテル日航福岡	1,000
2020年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会	7月10日～11日	2020年11月に延期	福岡国際会議場	1,200
日本食品科学工学会第67回大会	8月27日～29日	第68回として2021年8月に開催	未定	1,100
第46回日本診療情報管理学会学術大会	9月24日～25日	中止	福岡国際会議場	1,500
第13回アジア太平洋でんかん学会	10月8日～11日	2021年に延期	未定	3,000
第13回アジア太平洋都市サミット	11月9日～11日	延期	未定	300
第21回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	12月16日～18日	オンライン会議で開催予定	—	1,600

3. MICEの今後の見通し

① 企業研修、ミーティング(M)

コロナ発生直後はほぼ中止となったが、7月に入り企業内研修は、安全・安心を確保した会場で再開の動きが出ている。

② 訪日インセンティブツアー(I)

ツアーは小型化・分散化するが、感染をコントロールできているアジアの国々から順次再開の見通し。

③ コンベンション(C)

コロナ発生以降は、オンラインやハイブリッド会議*1が主流であるが、収束後も情報系の一部でオンライン会議が定着する可能性はあるものの、リアル会議*2は、安全性を重視し、規模縮小するなど変容していくと思われる。ただし、Face to Faceによるリアルなコミュニケーションやネットワーキングのメリットは、コロナ後も不変であることから回復が望まれる。

④ 展示会・見本市(E)

当面は、ガイドライン*3を遵守できる範囲内で開催され、成功事例から運営ノウハウを共有する形で展開していくものと思われる。

*1 ハイブリッド会議…会場でのリアルな会議運営と、その配信(ライブ・収録後)を両立した会議。当日会場に来ることができない人の参加が可能。

*2 リアル会議…従来のように参加者が実際に開催される会議場に足を運び一同に会して行われる会議

*3 ガイドライン…各協会・団体が発表する COVID-19 感染拡大予防のガイドラインのこと。

一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューロー

一般社団法人日本コンベンション協会

一般社団法人日本展示会協会

<https://jccb.or.jp/topics/2020/06/23/723/>

<https://jp-cma.org/news/5237/>

https://www.nittenkyo.ne.jp/image/covid19_guideline_200610.pdf

◎ 当財団では、MICE業界の動向を踏まえ、今後、より地域に貢献できるMICEの誘致活動を推進してまいります。

ポストコロナのインバウンドマーケティング

ポストコロナのマーケティングについて株式会社iNTO 代表取締役の小松崎友子氏からの寄稿文を紹介します。
(2020年7月17日時点)

感染症の拡大が観光業界に大きな衝撃を与えました。「これからの観光マーケットはどうなるのか」「訪日外国人はいつ戻って来るのか」「いま何をするべきなのか」不安を抱えていらっしゃると思います。まず、観光マーケットは全世界的に、「国内の近郊エリア→国内の遠方エリア→海外」というステップを踏んで復興していくことは確実です。そのため現時点では日本の近郊エリアからの観光客獲得に向けた準備を進めることは必要です。

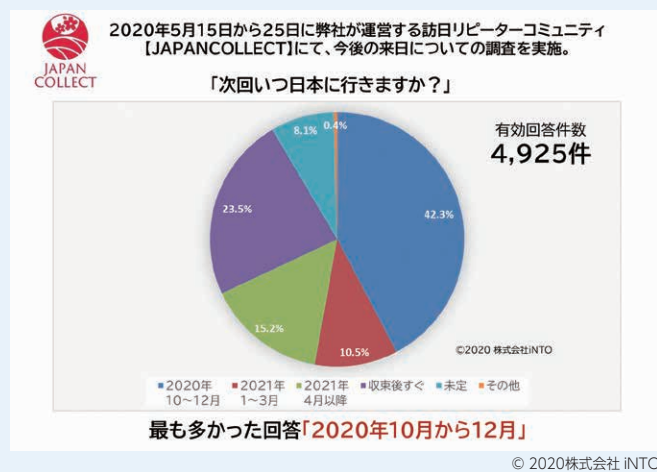
しかしながら、①先行き不安による消費活動の減退②日本国内マーケットをけん引してきたシニア層の旅行意欲の減退③2025年に迎える超高齢社会④平日休日の観光需要格差など、国内マーケットのみをターゲットとした事業戦略は、この1、2年は良くとも、それ以降は立ち行かなくなる危険を大いにはらんでいます。

つまり、新型コロナウイルスの拡大により、むしろ「インバウンド需要の取り込みの重要性が増した」と言えるのです。

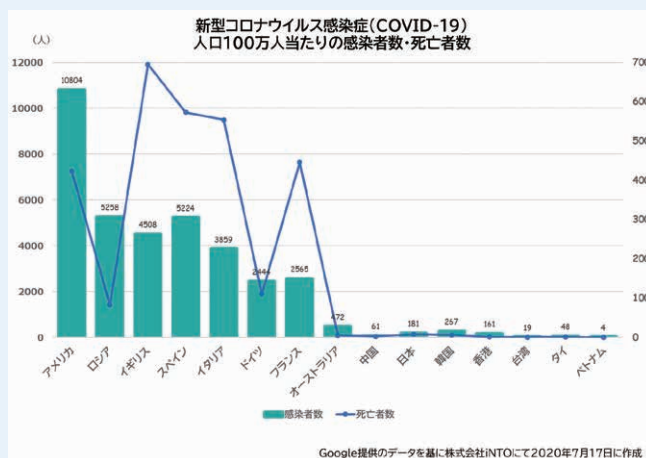
訪日外国人はいつ戻って来るのか

それでは、訪日外国人はいつ戻って来るのでしょうか。国内観光の復活もまだこれからである中、海外からはるばる日本にやって来ることはないのではないか、戻って来るのは一年以上先なのではないか、海外との行き来がいまだ制限されている今、インバウンドマーケットの未来を不安視されていることと思います。先に結論を申し上げると、訪日外国人は予想よりも早く戻ってくると考えられます。

弊社が運営しているアジアを中心とした訪日リピーターコミュニティ【JAPANCOLLECT】のメンバーに実施したアンケート結果をご覧ください。



「2020年秋ごろから訪日外国人が戻って来る。」この結果を意外に考えられる方も多いのではないでしょうか。過去様々なインバウンドマーケティングをしてきた私たちにとっては、私たちの仮説そのまの回答であり「やはりそうか」とあらためて納得する結果となりました。もちろん、第二波やそれ以外の何かが起こった場合、この結果はまた覆されるわけですが、現時点(2020年6月29日)においてはこのような結果であると考えます。その理由には、1、「安心・安全」なJAPANブランドが確立されていること、2、何十回も日本に来ている訪日リピーターの存在があることが考えられます。日本国内にいと実感がないかもしれませんが、日本は全世界的に見ると感染症の封じ込めに成功しており(グラフ参照)新型コロナウイルス以前からある、「安心・安全」なブランドを守りきれたと言えます。「感染症対策の徹底」が滞在先選択の条件となった今、日本への渡航はむしろ追い風になったと言えます。



それでは、2020年のうちに何を準備しておくべきでしょうか?先だと思っていた訪日客の戻りが意外と早く回復することで、むしろ混乱を招いてしまうことを懸念しています。せっかく「持続可能なインバウンドマーケティング」が実現できるチャンスを逃し、オーバーツーリズムなどの問題が再燃してしまうことがないように、「受入環境の整備」と「観光コンテンツの磨き上げ」を図ることが最も大切だと考えます。

インバウンド受入に必須の「多言語化」と「MEO」

「受入環境の整備」については各種ツールの「多言語化」が必須です。特に訪日客のみならず、モバイル検索の拡大により国内でも需要が増しているGoogleマップなどの「マップの最適化」(MEO)は必須の対策となります。こちらは訪日客の獲得だけではなく、日本国内の観光客獲得にもつながりますのでまだ実施されていない事業者の方は最優先ですべき対策となります。

国内・インバウンド両輪の相乗効果で ゆるぎない持続可能な観光マーケティングへ

「観光コンテンツの磨き上げ」について、これまでは「国内」と「インバウンド」を完全に縦割りにし、それぞれ別予算で進めているケースがほとんどだと思います。「それは当然なのでは?」と思われるかと思いますが、しかしながら実は、「観光コンテンツの掘り起こし」「モデルコース造成」「新コンテンツ企画開発」など「観光コンテンツの磨き上げ」に関わる分野においては、国内・インバウンド双方共通で関わることで、むしろ相乗効果をもってゆるぎない基盤づくりへとつなげることができるのです。

現在は苦境にある観光マーケットですが、これまでの世界の動きを冷静に分析・考察すれば、これからの動きが明確に見えてきます。いますべきことを見極めて正しく行動を起こして正しく投資し、ゆるぎない持続可能な観光マーケットへとつなげていきましょう。

詳細につきましては以下のリンクの記事をご覧ください。
<https://honichi.com/news/2020/07/22/postcovid19/>

小松崎 友子

日本の「旅」と「食」を世界に広げるグローバルマーケティングを手がける株式会社iNTO(イントゥ)代表取締役。日本全国の自治体・団体および企業のグローバルマーケティングに関する課題に対し、調査リサーチ・戦略策定・ブランディングからデジタルマーケティングまでトータルにサポートしている。

新型コロナウイルス感染症に関する情報

当財団のメールマガジンでも
随時お知らせしています

福岡市

<新型コロナウイルス感染症について(トップページ)>

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/hofuku/hokenyobo/health/kansen/nCorV.html>

【市民向け情報】 https://www.city.fukuoka.lg.jp/shicho/koho/health/covid19_ci.html

【事業者向け情報】 https://www.city.fukuoka.lg.jp/shicho/koho/health/covid19_ji.html

【各種相談や支援窓口の一覧】 https://www.city.fukuoka.lg.jp/shicho/koho/health/covid19_list.html

【新型コロナウイルス感染症に関すること】 https://www.city.fukuoka.lg.jp/shicho/koho/health/covid19_01.html

【支援したい方向け情報】 https://www.city.fukuoka.lg.jp/shicho/koho/health/covid19_su.html

【日本語以外】 https://www.city.fukuoka.lg.jp/soki/kokusai/shisei/covid19_fo.html

その他

福岡県ホームページ <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>

経済産業省ホームページ <https://www.meti.go.jp/covid-19/#00>

厚生労働省ホームページ https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

BOAT RACE 福岡

開催日程表 2020年7月8月9月

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、発表日程は変更となる場合がございます。最新情報は、ボートレース福岡ホームページでご確認をお願いします。



手洗い
うがい
ペラ

無料ライブ中継配信中!

ボートレース福岡 検索

<https://www.boatrace-fukuoka.com/>

TEL.092-771-6061

電話投票
コード
22#

ボートレース福岡	本場開催	場外発売
開門(予定)	10:00 11:00 10:00 14:00	
第1レース スタート展示	10:30 11:40	未定
第1レース 発売開始	16:20 17:30	未定
前売発売開始 (当日発売)	7:30 7:30 7:30 7:30	

※レースにより上記時間が異なる場合がございます。何卒ご了承ください。
※4/7~9/25までの本場開催時は、11:00開門となります。
※場外発売の日程により、開門時間が変更となる場合がございます。
※発売日程の最新情報は、ホームページでご確認をお願いします。

テレホンサービス(有料)	
●実況放送	0180-999-700
●当回オッズ・展示タイム・前走成績・(2連単) 0180-999-701	
気象情報・ボート・モーター等変更 (3連単) 0180-999-704	
●前売オッズ(10~12R 2連単のみ)	0180-999-703
●レース結果(3連単・2連単)	0180-999-702
092-669-1717	
●レース結果(3連複・2連複・拡連複)	092-999-705
092-555-1649	
●スタート展示情報	0180-999-706

ボートレース福岡
オフィシャルサイト

・20歳未満の方は、法令により舟券の購入ができません。
・無銭の無い資金で、余裕を持って
お楽しみください。
ボートレースの収益金は小・中学校
の教育施設をはじめ、こども育成施設、
福祉施設、住宅などの公共施設の
整備に充てられるなど、市民生活
の向上に役立てられています。

7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	祝	祝	土	日	月	火	水	木	金
ボートレース福岡	本場																														
	場外																														
潮汐	若	中	中	大	大	大	中	中	中	中	小	小	小	小	若	中	中	大	大	大	中	中	中	小	小	小	小	若	中	中	大

8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	祝	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
ボートレース福岡	本場																														
	場外																														
潮汐	中	中	大	大	大	中	中	中	中	小	小	小	小	若	中	中	大	大	大	中	中	中	小	小	小	小	若	中	中	大	大

9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	火	水	木	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	祝	祝	水	木	金	土	日	月	火	水
ボートレース福岡	本場																														
	場外																														
潮汐	大	大	大	大	中	中	中	中	小	小	小	小	若	中	中	大	大	大	中	中	中	中	小	小	小	小	若	中	中	大	大

開催日程は予定につき変更する場合があります。♥マークは、女子戦。青字はモーニング。

大	大	大	中	中	小	小	大	中	中	小	小	大	中	中	小	小	大	中	中	小	小	大	中	中	小	小	大	中	中	小	小
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

新賛助会員様ご紹介

問合せ先: ☎092(733)5050

新たにご入会いただきました。(順不同・敬称略)

会費 年間1口 2万円から

皆様のご入会をお待ちしております

フジアート (株)

〒811-0123 福岡県粕屋郡新宮町上府北3丁目3番25号 ☎092-963-2307

大判の幕類・サイン製作に強い印刷会社です。小サイズ・少量製作も大歓迎ですので、表示や宣伝のお困りごと、是非ご相談ください。(例) 横断幕・タペストリー・スタンド・パナー看板・ステッカー・ノベルティ・のぼり・腕章・テーブルクロス・インタビューバック。

エイキュウリンクス (株)

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3-2-31 3F ☎092-406-8807

旅行業界に特化し、電子チケットを発行するシステムの開発・企画・運営を行う。現在、さまざまな飲食店、お土産店等と提携し、1枚1000円分が使える電子チケットを発行し、各旅行会社が造成するダイナミックパッケージ等のプランに活用している。

(株)トータルオフィス

〒812-0017 福岡市博多区美野島1丁目5番1号 CLUB 博多ビル1階 ☎092-292-6330

当社は、オフィス家具販売、OA 機器・事務機器販売、内装仕上工事、改装工事、レイアウト変更・図面のご提案、電話/ LAN 設備工事等についてお取り扱いしております。

エブリ (株)

〒536-0025 大阪市城東区森之宮1丁目6番11号 ☎06-6963-4640

当社は1995年よりホームページやアプリ開発など、T 関連サービスを提供しております。2020年より福岡の観光情報を観光事業者様の来館・来店動機を喚起する集客ツールとして活用いただけるクラウドサービス「キテミテ」のサービス提供を開始しました。

Fcvb 公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー

☎810-0041

福岡市中央区大名2丁目5番31号
福岡市交通局庁舎4階



総務部・観光事業部

Meeting Place Fukuoka

☎ 092-733-5050

☎ 092-733-0101

FAX 092-733-5055

FAX 092-733-3100

E-mail: fcvb@welcome-fukuoka.or.jp